

# 施設概要

(令和6年4月1日現在)

施設名 <b>桜台公民館</b> (桜台センター内)		開館時間 窓口業務 8:30~21:00 公民館業務 9:00~21:00 児童館業務 9:00~17:00 図書室業務 (閲覧) 9:00~ (貸出) 9:30~17:00		
所在地	〒270-1412 白井市桜台2-14	併設施設	児童館・図書室・桜台小学校区地区社協	
TEL	047-491-7111	FAX	047-404-7555	
メール	<a href="mailto:sakuradai@shiroi-com10.com">sakuradai@shiroi-com10.com</a>			
休館日	月曜日・国民の休日 12月29日~翌年1月3日	駐車場	22台 (内1台おもいやり駐車スペース)	
職員構成 R5年4月現在	センター長(社会教育主事)1人、副センター長(児童厚生員)1人、事務3人、児童厚生員3人、司書1人、図書補助2人、夜間管理2人、清掃員1人 合計14人			
貸出施設	1時間あたりの施設使用料(社会教育認定団体は2分の1)			
	施設名	定員	9:00~21:00 付帯設備	
	研修室	40名	350円	机10台・椅子20脚設置(予備机、予備椅子あり)・ホワイトボード
	作法室	38名	350円	水屋・炉(座卓、座布団ほか)
	調理実習室	24名	720円	コンベック付調理台4台・炊飯器2台 電子レンジ2台・冷蔵庫1台ほか
	視聴覚室	40名	780円	机10台・椅子40脚・ピアノ1台 テレビモニター1台・DVDデッキ1台 ホワイトボード・スクリーン
	レクリエーション ホール	100名	970円	机9台・椅子150脚・卓球台4台 バドミントン用支柱1セット ネット1セット・音響設備・更衣室 移動式ホワイトボード1台
貸し出し 可能備品	館内のみ貸出: CDデッキ、延長コード、ホワイトボード用マーカー、プロジェクター			

## 令和5年度 公民館等団体別利用状況 (桜台公民館)

種別	青少年		成人		女性		高齢者		その他		個人		合計	
	月	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
4	41	569	92	959	2	32	2	7	29	264	3	9	169	1,840
5	41	572	80	959	3	40	1	4	25	288	5	31	155	1,894
6	43	563	96	1,172	3	28	2	23	20	280	4	21	168	2,087
7	45	585	96	1,209	2	20	2	4	30	832	3	61	178	2,711
8	32	456	86	1,074	0	0	0	0	17	182	8	115	143	1,827
9	31	493	87	940	1	8	2	25	31	666	4	12	156	2,144
10	34	523	104	1,256	2	30	1	3	31	655	5	34	177	2,501
11	40	568	80	894	3	32	1	4	35	876	4	26	163	2,400
12	38	495	85	1,013	3	32	1	5	29	391	5	9	161	1,945
1	51	572	95	1,100	3	32	1	3	18	306	4	19	172	2,032
2	45	541	89	992	5	42	3	25	19	201	10	34	171	1,835
3	48	559	96	1,206	9	57	1	4	34	1,784	3	65	191	3,675
合計	489	6,496	1,086	12,774	36	353	17	107	318	6,725	58	436	2,004	26,891

□の合計が必ず一緒になるように  
各部屋の年間利用率を記入する欄を追加しましたので忘れずに記入してください。  
年間利用率は、小数点第1位まで記入してください。(小数点第2位を四捨五入)

### 令和5年度部屋別利用件数・利用人数

部屋名	利用件数(件)	利用人数(人)	年間利用率(%)
研修室	584	4,724	35.0
作法室	418	4,027	25.0
調理実習室	17	88	3.0
視聴覚室	182	2,143	13.0
レクホール	803	15,909	55.2
合 計	2,004	26,891	

# 令和5年度桜台公民館 事業報告

## 1 運営方針

### (1) 全体の運営方針

- ・利用団体や地域団体の活動継続支援

(活動報告の場<フェスタ・イズム>をつくり、周知の手伝い<さくセン通信に掲載・市民ホールに掲示>をした)

### (2) 分野別方針

	運営目標
家庭教育 (1)	①多様な環境での子育てを支援し、子育てに対する意識を高める ②同世代の子ども同士、その保護者同士の出会いと交流の場と機会を提供する ③地域健全育成を図り、子育てによる閉塞感を緩和する
青少年教育 (2)	①異年齢、異学区の子ども同士や地域との交流を図り、社会性を養う ②想像力、創意工夫、生きる力をつけるための体験、学習、活動の機会を提供する ③自ら考え行動する青少年を地域で育成する
成人教育 (3)	①変化する社会に対応できる知識を学び、犯罪などから身を守るすべを提供する ②体を動かす楽しさを知り、運動機能の低下を防ぐ ③同じ趣味を持つ仲間づくりを支援する ④新しいことにチャレンジし、知識欲を刺激する
団体育成 (4)	①地域の人々がつながり、地域で何かをしたいという思いを支援する

### (3) 令和5年度 重点的に実施した項目(講座・事業など)

- ・「デジタル講座」主に高齢者がデジタル社会に取り残されることのないように年間を通して様々な内容で開催した。
- ・「地域交流イベント地域イズム」毎年、来館者との会話などから「こんなことしたい」「こんなのがあったら」というニーズを探り開催している。今回は誰もが参加しやすい「ボッチャ」と、おうちに眠る「児童書譲渡会」をメインに据えた。

## 2 桜台公民館講座実施報告

### (1) 学習講座事業

対象	学級講座名		回数	参加人数
家庭教育 (1)	子育てサロン（児童館と合同）	①②③	3回	延べ12人
	赤ちゃん広場「いちご組」前半（児童館と合同）	①②③	5回	16人
	赤ちゃん広場「いちご組」後半（児童館と合同）	①②③	5回	24人
青少年教育 (2)	学ぶ Kids シリーズ【児童館と合同】 ・作ってみよう消しゴムはんこ ・エタノールで船を動かそう ・食塩水電池をつくろう ・つくってみよう！タイルコースター	①②	4回	延べ52人
	さくらだいクラブ～白井探検隊～ 【児童館と合同】	①②③	3回	12人
	さくセン子ども企画部【児童館と合同】	①②	4回	12人
	さくセンフェスタこどもボランティアに挑戦【児童館と合同】	①②	1回	7人
	学ぶ Kids「さくセンウォーク」【青少年相談員・児童館と合同】	①②③	1回	3人
成人教育 (3)	デジタル講座 ・「シニアスマホ講座（基礎編）」 ・「シニアスマホ講座（応用編）」 ・スマホカメラを使いこなそう！ ・タブレットで ZOOM 体験	①③④	8回	延べ77人
	白井歴史散策倶楽部～白井の魅力発見～	②③④	2回	8人
	リフレッシュ倶楽部～自宅でできる健康リンパ～	②③④	2回	延べ19人
	大人のチャレンジ講座～はじめてのフォトアート～	③④	2回	6人
	ニコニコ倶楽部～二胡にチャレンジ～	③④	1回	9人

	健康知っトク講座～作って食べよう エコ料理～	③④	1回	5人
	禅講座～座禅体験 in 佛法寺～	④	1回	15人
団体育成 (4)	なろう！桜台地域サポーター	①	4回	5人

## (2) 講座以外に行った事業

- ・桜台センター利用者連絡会（総会1回）
- ・さくセンフェスタ実行委員会（全3回）
- ・さくセンフェスタ（イベント）
- ・地域イズム（イベント）
- ・もっとほっとルーム（若者の居場所づくり）
- ・Y S B桜台（ヤング桜台ベース）協力

## (3) 情報の提供

### 【紙媒体】

- ・広報しろい掲載
- ・さくセン通信（桜台センター月刊情報紙）
- ・桜台児童館たより（桜台児童館月刊情報チラシ）
- ・随時ポスター、チラシの掲示と配布

### 【w e b】

- ・ホームページ
- ・ブログ
- ・S N S（Facebook ページ、Instagram、YouTube）

## (4) 施設の提供

- ・市民に平等公平な施設利用促進（窓口のコンシェルジュ機能の充実）
- ・貸館業務の充実（当日でも空いていれば利用可能）
- ・Y S B桜台（ヤング桜台ベース）開催時、児童館の1室を提供

## (5) 「with コロナ」「after コロナ」時代に向けた対応

- ・スタッフのマスク着用を推奨
- ・除菌液の設置
- ・顔認証検温機の設置

### 3 事業の評価

#### (1) 分野別方針

	評 価
家庭教育 (1)	After コロナとしてはじめて託児有り講座を開催し、参加しやすかったという声があった。また、いちご組参加者は次年度に1歳児サークルに参加する人が多く、ネットワークの広がりを図ることができた。
青少年教育 (2)	学ぶKids「さくセンウォーク」の参加者が集まらなかった。他のイベントと日程がかぶってしまったのもあるが、before コロナ時の「さくセン合宿」の人気にはるかに下回る。次年度は内容を青少年相談員の方と相談しつつ状況にあった計画をたてる。
成人教育 (3)	「デジタル講座」では、初心者向けのスマホ講座を経てさらに興味のある分野の講座に参加したり、同じ講座を再度受講して知識を深めたりと、特に高齢者のニーズが高かった。手ぶらで参加できることもあり、次年度も内容を精査して開催する予定である。 今年度はafter コロナとして初めて料理講座を開催した。コロナ不安なのか、「エコ」という内容がニーズとしてなかったのか、参加者が少なかった。次年度は本格的に調理系の講座を開催したい。
団体育成 (4)	地域限定の「桜台地域サポーター」活動はセンターの手を離れても繋がりはできたと判断し、今年度で事業としては最後とする。

#### (2) 令和5年度重点的に実施した項目（講座・事業など）

評 価
<p>1-(3)に記載したように、時代に取り残されないように知識を得るための「デジタル講座」では、計画時はコロナの最中で、テーマに「ZOOM体験」があったが、直接顔を合わせるように社会状況が変化したため、参加者があまり集まらなかった。計画時と開催時の状況の変化はあるが、年度テーマを抽出することで参加につながっている。次年度も引き続きテーマを設定して年間で開催していく。</p> <p>地域のニーズを反映した「地域交流イベント地域イズム」では、テーマを拾い上げるための日々の会話などを重要視している。それはスタッフと地域住民との交流を図ることにもつながり、桜台小学校区のランドマークとして、桜台センターを周知することができた。</p>

## 講座・学習プログラム【家庭教育】

講座名	子育てサロン (児童館合同)		
対象	子育て中の市民		
募集人数	各内容による	参加人数	延べ12人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て中はフラストレーションがたまりやすい。</li> <li>自分の時間をもちにくい。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもと離れて自分の時間をもちリフレッシュする。</li> <li>少しの不満でも口に出して空気抜きをする。</li> </ul>		
学習期間	9月～11月	学習場所	視聴覚室
回数	3回	講師	①リンパセラピー®アドバイザー：東牧佳子氏 ②認定NPO法人色彩生涯教育協会認定講師：高橋美子氏
学習内容	①リンパを流すセルフケア ②プチカラー診断で自分に似合う色を見つける		
予算	総額：30,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 20,000円 その他事業費 10,000円	決算 総額：16,037円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 16,037円 その他事業費 0円	
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>託児の不安解消のため児童館スタッフが子どもを預かった。</li> <li>参加者同士がコミュニケーションをとりやすいよう、場の雰囲気をつくった。</li> </ul>		
事業の成果 (課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>母子分離の不安なく自分の時間を持つことができた。</li> <li>参加者同士がおしゃべりしやすい雰囲気での交流を持つことができた。</li> </ul>		
備考			

講座名	赤ちゃん広場「いちご組」前半 (児童館合同)		
対象	R4年4/2～R4年9/30生まれの子とその保護者		
募集人数	市民8組	参加人数	8組16人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>家族形態が多様化し、子育ての悩みも多様化している。</li> <li>日本語が苦手な外国の人が増えている。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>同年齢の子とその保護者の出会いと交流の場とする。</li> <li>親子のふれあいを通してコミュニケーションを図り、遊びの大切さや楽しさを経験しながら子育てに対する意識を高める。</li> </ul>		
学習期間	5月～9月	学習場所	視聴覚室
回数	5回	講師	栄養士・保健師・歯科衛生士 Ms.yoga 桜台主宰：金子雅子氏 ゆるっとストレッチ主宰：佐々木優子氏
学習内容	栄養相談・育児相談・歯科相談・子連れヨガ体験・親子ピクス体験		
予算	総額：15,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 12,000円 その他事業費 3,000円	決算 総額：10,024円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 10,024円 その他事業費 0円	
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>頑張る自分を褒めるよう促した。</li> <li>参加者同士がコミュニケーションをとりやすいよう、場の雰囲気をつくった。</li> <li>個人の不安や悩みを聞く時間も取り入れた。</li> </ul>		
事業の成果 (課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の悩みを聞いてもらい不安が軽減できた。</li> <li>参加者同士がおしゃべりしやすい雰囲気での交流を持つことができた。</li> <li>わが子の成長に気づき喜ぶ姿がみられた。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ対策として前半後半に分けて開催した。</li> </ul>		

講座名	赤ちゃん広場「いちご組」後半(児童館合同)		
対象	R4年10/1～R5年4/1生まれの子とその保護者		
募集人数	市民8組	参加人数	12組24人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族形態が多様化し、子育ての悩みも多様化している。</li> <li>・日本語が苦手な外国の人が増えている。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同年齢の子とその保護者の出会いと交流の場とする。</li> <li>・親子のふれあいを通じてコミュニケーションを図り、遊びの大切さや楽しさを経験しながら子育てに対する意識を高める。</li> </ul>		
学習期間	9月～11月	学習場所	視聴覚室
回数	5回	講師	栄養士・保健師・歯科衛生士 M's yoga 桜台主宰：金子雅子氏 ゆるつとストレッチ主宰：佐々木優子氏
学習内容	栄養相談・育児相談・歯科相談・子連れヨガ体験・親子ピクス体験		
予算	総額：15,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 12,000円 その他事業費 3,000円	決算	総額：10,024円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 10,024円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頑張る自分を褒めるよう促した。</li> <li>・参加者同士がコミュニケーションをとりやすいよう、場の雰囲気をつくった。</li> <li>・個人の不安や悩みを聞く時間も取り入れた。</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の悩みを聞いてもらい不安が軽減できた。</li> <li>・参加者同士がおしやべりしやすい雰囲気での交流を持つことができました。</li> <li>・わが子の成長に気づき喜ぶ姿がみられた。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ対策として前半後半に分けて開催した。</li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【青少年教育】

講座名	学ぶ Kids 「作ってみよう消しゴムはんこ」(児童館合同)		
対象	市内小学5年生以上の子ども		
募集人数	8人	参加人数	7人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>現代の子どもは刃物を使う体験が少ない。</li> <li>様々な経験値に乏しく達成感を感じることが少ない。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>モノづくりを通して創造性や情操性を育む。</li> <li>刃物を使う体験をする。</li> </ul>		
学習期間	7月	学習場所	研修室
回数	1回	講師	色彩講師：高橋美美子氏
学習内容	トレーシングペーパー上の好きな絵柄を選び、消しゴムに転写し彫刻刀で彫る 作ったはんこを使ってオリジナルカードを作成する		
予算	総額：15,000円 ※うち参加者負担金：5,000円 内訳：講師料 6,000円 その他事業費 9,000円	決算	総額：5,012円 ※うち参加者負担金：5,000円 内訳：講師料 5,012円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>刃物の扱いに気をつけるよう声掛けをする。</li> <li>ケガに気をつけるよう目を配る。</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちは真剣に刃物に向き合い安全に作ることができました。</li> <li>独創的な作品ができあがった。</li> </ul>		
備考			

講座名	学ぶ Kids 「エタノールで船を動かそう」(児童館合同)		
対象	市内小学1～2年生		
募集人数	24人	参加人数	18人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年子どもたちに理科離れがおこっている。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近なものを使った実験を通して理科への興味関心を高める。</li> <li>様々なことに疑問を持ち探求心を養う。</li> </ul>		
学習期間	8月	学習場所	研修室
回数	1回	講師	一般社団法人ディスプレイクトフォースのみなさん(7人)
学習内容	水の表面張力を様々な実験を通して学ぶ スチロール紙でできた帆掛け船の走る様子を観察する		
予算	総額：15,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 5,000円	決算	総額：10,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人に実験キットを配る。</li> <li>集中力が切れないような進行にする。</li> <li>水やエタノール液を使用するため注意を促す。</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験の結果に驚き、興味を示していた。</li> <li>講師の問いかけにも多くの反応があった。</li> <li>集中して実験に臨むことができた。</li> </ul>		
備考			

講座名	学ぶKids「食塩水電池をつくろう」(児童館合同)		
対象	市内小学3年生以上の子ども		
募集人数	24人	参加人数	18人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年子どもたちに理科離れがおこっている。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近なものを使った実験を通して理科への興味関心を高める。</li> <li>・様々なことに疑問を持ち探求心を養う。</li> </ul>		
学習期間	8月	学習場所	研修室
回数	1回	講師	一般社団法人ダイレクトフォースのみなさん(7人)
学習内容	台所にある身近な材料を使用して電池を作る 作った電池で発電してモーターを回し電気の仕組みを学ぶ		
予算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2人1組でグループを作り、2グループにひとり講師がついた。</li> <li>・実験はグループごとに行い、スムーズに結果がでるようにした。</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気の作られる様を目の前で見てももしろさを感じたようだった。</li> <li>・電池を作ることができると知り、驚きとともに理科に興味をもったようだった。</li> <li>・集中して実験に臨むことができた。</li> </ul>		
備考			

講座名	学ぶKids「つくってみよう！タイトルコースター」(児童館合同)		
対象	市内小学1年生以上		
募集人数	10人	参加人数	9人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何かを作りたいという欲求があってもその機会が少ない。</li> <li>・達成感を感じる機会が少ない。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造性や情燥性を育む。</li> <li>・様々な体験を通してモノづくりの楽しさを知る。</li> </ul>		
学習期間	8月	学習場所	研修室
回数	1回	講師	児童館スタッフ
学習内容	好みの色や形のタイトルを選びデザインを考える 安全性を考慮し目地材を使う体験をし、オリジナルコースターを作る		
予算	総額：15,000円 ※うち参加者負担金：500円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 5,000円	決算	総額：9,334円 ※うち参加者負担金：500円 内訳：講師料 0円 その他事業費 9,334円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年生以下は保護者同伴とした。</li> <li>・個性が出るようタイトル素材を豊富に揃えた。</li> <li>・工程が多いため集中力を切らさないよう声掛けをした。</li> </ul>		
事業の成果(課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性的な作品に仕上がりが、達成感を感じたようだった。</li> <li>・使い道などを考えて作成するなど、イメージづくりからとりかかることができた。</li> <li>・最後まで集中を切らさず、ケガ無く作り上げることができた。</li> </ul>		
備考			

講座名	さくらだいかクラブ～白井探検隊～（児童館合同）		
対象	市内小学3年生以上		
募集人数	8人	参加人数	12人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白井に住んでいながら知らない白井が多い。</li> <li>・様々な体験をする機会が少ない。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白井に興味を持つきっかけとする。</li> <li>・様々な体験を通して異学年交流の場とする。</li> </ul>		
学習期間	9月～3月	学習場所	研修室・調理実習室・小学生ルーム
回数	3回	講師	市職員2人・地域有志：高城久美子氏・児童館スタッフ
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設マネジメントゲームで遊びながら行政予算の使い道や金額を学び、行政サービスについて考える</li> <li>・郷土料理のひとつ、ばらっば饅頭を作る</li> <li>・さくせんフェスタの運営</li> </ul>		
予算	総額：23,000円 ※うち参加者負担金：500円 内訳：講師料 15,000円 その他事業費 8,000円	決算	総額：5,669円 ※うち参加者負担金：500円 内訳：講師料 5,012円 その他事業費 657円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガのないよう目を配る。</li> <li>・異学年をひとつのグループとし、コミュニケーションをとりやすい雰囲気にした。</li> <li>・仕事が偏らないように配分した。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に興味を抱いたようだった。</li> <li>・行政サービスを行う視点で理解することができたようだった。</li> <li>・力を合わせて運営することを学んだ。</li> </ul>		
備考			

講座名	さくせん子ども企画部（児童館合同）		
対象	市内小学3年生以上		
募集人数	8人	参加人数	12人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なことが面倒だと感じる子が増えている。</li> <li>・誰かと何かを成し遂げる機会が少ない。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見を言い、他の子の意見も尊重し、最後までやり遂げる。</li> </ul>		
学習期間	2月～3月	学習場所	小学生ルーム・中高生ルーム
回数	4回	講師	児童館スタッフ
学習内容	さくせんフェスタ児童館ブースの企画運営（輪投げでビンゴ）		
予算	総額：5,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,000円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガのないよう目を配る。</li> <li>・意見や仕事が偏らないように配分した。</li> <li>・異学年とのコミュニケーションをとりやすい雰囲気づくりに意識した。</li> <li>・必要な備品の準備を行った。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みなが意見を言い、内容を決定することができた。</li> <li>・楽しみながらやり遂げることができた。</li> <li>・個人の達成感と協力しあって成し遂げる喜びを感じたようだった。</li> </ul>		
備考			

講座名	さくせくセンウエスタ子どもボランティアに挑戦 (児童館合同)		
対象	市内小学4年生以上市内在住高校生まで		
募集人数	10人	参加人数	7人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰かのために行動する機会が少ない。</li> <li>人と関わることが面倒だと感じる子が増えている。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主性や協調性を育む。</li> <li>人のために働く喜びを味わう。</li> </ul>		
学習期間	3月	学習場所	小学生ルーム
回数	1回	講師	児童館スタッフ
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>さくせくセンウエスタで児童館エリアのブースを担当する (ストラックアウト・ナンババー揃えに挑戦・ピンポンカップ・くるくるレインボ一ほか)</li> </ul>		
予算	総額：2,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 2,000円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケガのないよう目を配った。</li> <li>役割について事前に伝え、確認させた。</li> <li>役割が偏らないように配分した。</li> </ul>		
事業の成果 (課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>来場者への声掛けができ、来場者を楽しませることができた。</li> <li>自ら楽しみながら、人のために働く喜びを感じることができたようだ。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調不良で1人不参加</li> </ul>		

講座名	学ぶ Kids 「さくせくセンウエスタ」 (青少年相談員・児童館合同)		
対象	桜台小学4年生以上		
募集人数	10人	参加人数	3人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>体力が落ちている子が増えている。</li> <li>無気力な子どもが増えている。</li> <li>住んでいる周辺の地域でも知らないことが多い。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>長距離を歩き、みんなで完歩を目指す。</li> <li>地域を知る。</li> </ul>		
学習期間	10月	学習場所	市内、研修室
回数	1回	講師	児童館スタッフ
学習内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>桜台センターを起点に、印西市内を7.7km歩く (途中、国指定重要文化財などを見学)</li> </ul>		
予算	総額：30,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 30,000円	決算	総額：8,433円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 8,433円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>体調に気を配った。</li> <li>水分補給するようにこまめに声掛けした。</li> <li>見学場所や休憩場所でマナーを守るよう声掛けした。</li> <li>交通ルールの遵守を心掛けた。</li> <li>青バトが道々で見守った。</li> </ul>		
事業の成果 (課題や目標に対して)	<ul style="list-style-type: none"> <li>全員完歩することができた。</li> <li>参加者同士が歩きながら交流できたようだった。</li> <li>ニュータウンの周辺には田園地帯が広がり、国指定重要文化財があることに感動していた。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>開催日が地域での各催事に重なり、極端に参加者が少なかった。</li> <li>次年度は企画内容を青少年相談員とともに再考する予定である。</li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【成人教育】

講座名	デジタル講座～初心者向け「シニアスマホ講座（基礎編）」～		
対象	概ね60歳以上の市民		
募集人数	15人	参加人数	延べ16人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会状況がデジタル機器の使用を前提としていることが多い。</li> <li>・高齢者はデジタル機器に馴染みが薄く、苦手意識を持つ人が多い。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦手意識なく、便利ツールとして使用できるようになる。</li> </ul>		
学習期間	4月～9月	学習場所	視聴覚室
回数	2回	講師	ソフトバンク公認スマホアドバイザー
学習内容	初心者に向けたスマホの基礎知識と基本操作を学ぶ		
予算	総額：5,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,000円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ所有の有無に関わらず参加できるよう、講師が人数分のスマホを用意する。</li> <li>・プロジェクターを使用して視覚的にもわかりやすい講座とする。</li> <li>・個人的な相談の時間も設ける。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ操作が楽しいと感じたようだった。</li> <li>・生活の中で活用する具体例が個々にイメージできたようだった。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ所有が普及しているからか、参加者が減少している。</li> <li>・次年度は基礎編を特出して開催することについて検討する。</li> </ul>		

講座名	デジタル講座「シニアスマホ講座（応用編）」～アプリを安全に楽しむ～		
対象	概ね60歳以上の市民		
募集人数	15人	参加人数	延べ23人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリをインストールすることに不安がある。</li> <li>・スマホの基本操作はできるが、そのあとの楽しみ方がわからない。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリを使って日常生活に潤いを与えるきっかけとする。</li> <li>・知識を得ることとアプリ使用の怖さを軽減する。</li> </ul>		
学習期間	6月～11月	学習場所	視聴覚室
回数	2回	講師	ソフトバンク公認スマホアドバイザー
学習内容	スマホのセキュリティやアプリやインターネットを中心として学ぶ		
予算	総額：5,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,000円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ所有の有無に関わらず参加できるよう、講師が人数分のスマホを用意する。</li> <li>・プロジェクターを使用して視覚的にもわかりやすい講座とする。</li> <li>・個人的な相談の時間も設ける。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有料アプリと無料アプリの見分け方、迷惑メールの見分け方など日常生活に役立つ知識を得て、さらにスマホを道具として使いやすくなったようだった。</li> <li>・知識が無いが故の怖さは、軽減できたようだった。</li> </ul>		
備考			

講座名	デジタル講座～スマホカメラを使いこなそう！～		
対象	市内在住		
募集人数	15人	参加人数	延べ25人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホを電話としてしか使えない人が多い。</li> <li>・スマホカメラが高性能であることを知らない人が多い。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ機能のひとつとしてカメラを使いこなす。</li> <li>・交流を図る。</li> </ul>		
学習期間	5月～10月	学習場所	視聴覚室
回数	2回	講師	ソフコバンク公認スマホアドバイザー
学習内容	ピンと合わせ、光源位置、シーンに合わせたフラッシュの効果的な使い方やスマホならではのGoogle レンズの使用方法を学ぶ		
予算	総額：5,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,000円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホ所有の有無に関わらず参加できるよう、講師が人数分のスマホを用意する。</li> <li>・プロジェクターを使用して視覚的にもわかりやすい講座とする。</li> <li>・個人的な相談の時間も設ける。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホカメラは撮影のみのツールではなく、スマホの機能のひとつであることを認識し、スマホの新たな楽しみを知ったようだった。</li> <li>・はじめは聞くだけだった参加者が、お互いを撮影しあったり、画像を見せ合ったりと交流ができたようだった。</li> </ul>		
備考			

講座名	デジタル講座～タブレットでZOOM 体験～		
対象	市内在住		
募集人数	10人	参加人数	延べ13人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出自粛の頃からZOOM の需要が高まった。</li> <li>・地域の会議などもZOOM での開催が増えた。</li> <li>・ZOOM の名称は知っていても使うことができない人が多い。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦手意識なくZOOM 機能を使えるようにする。</li> <li>・交流を図る。</li> </ul>		
学習期間	7月～12月	学習場所	視聴覚室
回数	2回	講師	ソフコバンク公認スマホアドバイザー
学習内容	ゲスト側の基本操作を中心とした学び		
予算	総額：5,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,000円	決算	総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット所有の有無に関わらず参加できるよう、講師が人数分のタブレットを用意する。</li> <li>・苦手意識払拭のため、クイズなどを交えて楽しく操作を学ぶことができるようにする。</li> <li>・プロジェクターを使用して視覚的にもわかりやすい講座とする。</li> <li>・個人的な相談の時間も設ける。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初はタブレットの扱いに戸惑っていたが、触っているうちに楽しさを覚えたようだった。</li> <li>・講師の出すクイズに盛り上がりがあった。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、リアルでの顔合わせが増えZOOM の需要が減ったことを鑑み、今年度で一旦当該講座を終了とする</li> </ul>		

講座名	白井歴史散策倶楽部～白井の魅力発見～		
対象	市内在住		
募集人数	10人	参加人数	8人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白井に住んでいても白井のことを実は知らないという人が多い。</li> <li>・地域を知らない郷土愛を育むことは難しい。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白井の歴史や文化財、地域の特性などを知る。</li> <li>・散策をしながら地域の魅力を発見する。</li> <li>・参加者同士の交流を図り、生きがいづくりを推進する。</li> </ul>		
学習期間	12月	学習場所	視聴覚室・白井文化センター
回数	2回	講師	市学芸員：戸谷敦司氏
学習内容	1回目：白井市の歴史や文化財について座学で学ぶ 2回目：白井郷土資料館やその周辺の神社や文化財を見てまわる		
予算	総額：5,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,000円	決算 総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した配布資料を用意する。</li> <li>・一方的な講義ではなく、質問などを気軽に受け付けて解説にも時間をとる。</li> <li>・事故のないよう注意する。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座学で学んだものを直接目にすることができ、満足度の高い講座となった。</li> <li>・さらに白井を知りたいと知識欲を刺激しようだった。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回はじめて散策する地域を桜台センター周辺ではなく、市役所周辺としたが、今後については、講師と検討していく。</li> </ul>		

講座名	リフレッシュ倶楽部～自宅でもできる健康リンパ～		
対象	市内在住		
募集人数	10人	参加人数	延べ19人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に暮らしたいと思っても、どうすればいいのかわからない人が多い。</li> <li>・激しい運動をするには無理があり、施術を受けるには様々な問題がある。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅でセルフケアができるようになる。</li> <li>・リンパの流れなどを理解する。</li> </ul>		
学習期間	10月～2月	学習場所	視聴覚室
回数	2回	講師	リンパセラピー®アドバイザー：東牧佳子氏
学習内容	全身のリンパの流れを学び、実際に自身の手でリンパを流す方法を体験する		
予算	総額：20,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 20,000円 その他事業費 0円	決算 総額：18,042円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料18,042円 その他事業費 0円	
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帰宅後セルフケアができるよう、実践重視で行う。</li> <li>・個人の不調などについてアドバイスできる時間を作る。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・座学で学んだものを実際にセルフケアし、満足度の高い講座となった。</li> <li>・復習のために複数回受講する人も見受けられた。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>		

講座名	大人のチャレンジ講座～はじめてのフォトアート～		
対象	市民		
募集人数	6人	参加人数	6人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無趣味の人が増えている。</li> <li>・同じ趣味の人とつながるきっかけが少ない。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味の幅を広げる。</li> <li>・同じ趣味の人と交流する。</li> </ul>		
学習期間	11月～12月	学習場所	研修室・調理実習室
回数	2回	講師	ますいゆりこの夢工房主宰：ますいゆりこ氏
学習内容	写真をアート画のように加工する		
予算	総額：10,000円 ※うち参加者負担金：1,500円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 0円	決算	総額：10,000円 ※うち参加者負担金：1,500円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間短縮のため、元となる画像を用意する。</li> <li>・同じ画像でも色彩などを変えてニュアンスの違いを参加者が選べるようにした。</li> <li>・特殊な手法を使うため、作業しながら個人にアドバイスをした。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慣れない作業だったが、隣同士でサポートしあう姿がみられた。</li> <li>・同じ素材を使用しても個性を楽しむことができたようだった。</li> <li>・講師が指導しているサークルに参加してみようという参加者が数人いた。</li> </ul>		
備考			

講座名	ニコニコ倶楽部～二胡にチャレンジ～		
対象	市民		
募集人数	10人	参加人数	9人
事業の課題と目標 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無趣味の人が増えている。</li> <li>・同じ趣味の人とつながるきっかけが少ない。</li> <li>・音楽関連の講座が少ない。</li> </ul>		
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣味の幅を広げる。</li> <li>・初めての楽器を楽しむ。</li> </ul>		
学習期間	5月	学習場所	視聴覚室
回数	1回	講師	二胡奏者：王 霄峰 (wangxiaofeng) 氏
学習内容	中国の楽器に触れてみる 簡単なメロディを弾けるようになる		
予算	総額：10,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 10,000円 その他事業費 0円	決算	総額：9,021円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 9,021円 その他事業費 0円
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初めて二胡に触れる人ばかりなので、個人へのサポートをこまめに行なった。</li> <li>・座り方、弓の構え方、音を鳴らすことに慣れる時間を多くとった。</li> <li>・二胡は講師の私物のため、扱いに気をつけた。</li> <li>・講師の二胡演奏も時間内に行なった。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座終了時には「チューリップ」のメロディを全員が演奏できるようになった。</li> <li>・初めての楽器にふれることができ、貴重な機会を得て、感動していた。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習中の音漏れについて、もっと配慮が必要。</li> </ul>		

講座名	健康知ってトク講座～作って食べようエコ料理～		
対象	市民		
募集人数	8人	参加人数	5人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人病の人が増えている。</li> <li>・自分で料理するレパートリーを増やしたい。</li> <li>・簡単に再現可能なレシピを求めている。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食を通じて健康について考える。</li> <li>・家で再現できる、おいしい調理法を学ぶ。</li> </ul>		
学習期間	5月	学習場所	調理実習室
回数	1回	講師	食生活改善推進員、市健康課栄養士
学習内容	食と健康についての学びと調理実習		
予算	総額：0円 ※うち参加者負担金：500円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	決算 総額：0円 ※うち参加者負担金：500円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者が40～80代と幅広かったため、コミュニケーションをとりやすい班分けにした。</li> <li>・手帳に手に入る食材や調味料を使用する。</li> <li>・男性の参加者が1人だけだったので、その班にはスタッフが入って交流の手助けをした。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・終始、和気あいあいとした雰囲気で開催を行うことができた。</li> <li>・メニューのリメイクについては、活発な発言がみられた。</li> <li>・調理は平等に役割分担ができた。</li> </ul>		
備考	メニュー：チキンラタトゥユ、水菜と切り干し大根のコールスローサラダ、昆布茶の簡単スープ、デザート		

講座名	禅講座～座禅体験 in 佛法寺～		
対象	市民		
募集人数	15人	参加人数	15人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・禅に興味はあるが、実行する機会が少ない。</li> <li>・自分を見つめ直したいと思う人は多い。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心身を整える体験をする。</li> <li>・個々人で人生観を見つめ直すきっかけとする。</li> <li>・地域の寺を知り、地元のつながりを体感する。</li> </ul>		
学習期間	1月	学習場所	天台宗 佛法寺
回数	1回	講師	佛法寺住職：杉山幸雄氏 生徒：山下聖童氏
学習内容	寺で座禅体験をする		
予算	総額：7,796円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 7,796円 その他事業費 0円	決算 総額：7,796円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 7,796円 その他事業費 0円	
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地集合解散のできる人に限って募集をした。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常でない体験ができたことに喜びを感じていた。</li> <li>・静かな時間の経過を感じる事ができたようだった。</li> <li>・「気持ちが整い、また一歩踏み出せる」という声もあがった。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寺での体験のため、当日寺に緊急的に何かが入った場合は中止というリスクもある。</li> </ul>		

## 講座・学習プログラム【団体育成】

講座名	なるろう！桜台地域サポーター		
対象	桜台小中学校校区在住地域住民		
募集人数	本年度は募集せず	参加人数	5人
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内での横のつながりが希薄である。</li> <li>・個人でやりたいと思うとしても、地域活動を行う機会や場が少ない。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら考え活動する市民を支援する。</li> <li>・桜台センターの主催事業を活動の場として提供する。</li> </ul>		
学習期間	11月～3月	学習場所	レクリエーションホール
回数	4回	講師	なし
学習内容	センター主催事業でフィナーレを受け持つ		
予算	総額：5,000円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 5,000円	決算 総額：0円 ※うち参加者負担金：0円 内訳：講師料 0円 その他事業費 0円	
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みなさん仕事を持つ方々なので、できる人ができることをする。</li> <li>・時間をみなさんに合わせる。</li> <li>・基本LINEで連絡しあう。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜台センターの主催イベントを受け持った。</li> <li>・センターと互いに協力しあえる団体として独立できた。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターの主催事業としては今年度で終了する。</li> </ul>		

## 事業活動

事業名	桜台センター利用者連絡会（総会）		
対象	桜台センターを利用しているサークルや団体		
参加人数	38 団体（委任状を含む）		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加する団体が少ない。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リアル参加団体を増やす。</li> </ul>		
期間	5月	回数	1回
場所	研修室		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度役員選出</li> <li>令和4年度センター事業報告</li> <li>さくせんフェスタ開催の可否</li> <li>センター利用についての案内ほか</li> </ul>		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料などを用意し、数値として把握しやすいようにする。</li> <li>周知を手渡しと郵送に分けて、できるだけ多くの参加を促す。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>通常と同じく委任状での参加が多かった。</li> </ul>		
備考			

事業名	さくせんフェスタ実行委員会		
対象	さくせんフェスタに参加する団体		
参加人数	12 団体		
事業の課題と目標	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さくせんフェスタでの係が埋まらない。</li> <li>利用団体数の減少により発表団体が埋まらない。</li> </ul> <p>目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>係をスムーズに決定する。</li> </ul>		
期間	5月～3月	回数	3回
場所	研修室		
事業内容	さくせんフェスタをスムーズに運営するために話し合う		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見を言いやすい雰囲気づくり。</li> <li>配布する資料の準備。</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての係が自主的に決定したわけではない。</li> <li>いつもは参加しない団体に声掛けをしたところ、参加が決定した。</li> </ul>		
備考			



事業名	もっとなとルーム（年間登録制・児童館合同）		
対象	市内在住の中学生から18歳未満の子ども		
参加人数	7人		
事業の課題と目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の子どもたちの健全な居場所が少ない。</li> <li>・家庭の事情などによって、家で勉強しづらい子どもがいる。</li> <li>・</li> <li>・子どもたちの安全安心な居場所をつくる。</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		
期間	4月～3月	回数	43回
場所	中高生ルーム、レクホールほか		
事業内容	<p>第1～4金曜 17時～19時 開館時間を延長して居場所とする  （第1は数学のアドバイザーが在席、第3はレクホールで体を動かせる、第4はY S B桜台と交流することもできる）</p>		
事業参加者への配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に過ごせるようにする。</li> <li>・相談などがあるときには言いやすいような雰囲気をつくる。</li> <li>・</li> </ul>		
事業の成果（課題や目標に対して）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して参加する子どもがいた。</li> <li>・Y S B桜台の人との交流を目的にくる子どももいた。</li> <li>・レクホールで遊ぶのを楽しみにしていた子どももいた。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> <li>・</li> </ul>		